

<お知らせ情報（C情報）に至らないごく軽度な機器故障>（月報）
 （機器の故障に起因する不適合事項（軽微なもの））
 平成 27 年 12 月分（10 月 31 日現在）

No.	発生日	設 備	概 要	処置状況	発生場所
1	H27.12.6	開閉所直流電源設備 （開閉所の各機器の制御用の電源を供給する設備）	<p>開閉所に設置されている直流電源設備において、当該設備の地絡を示す警報が発生した。</p> <p>調査を行ったところ、屋外に設置されている盤内に雨水等が浸入し、ケーブル等の絶縁抵抗が低下していることを確認した。</p> <p>原因調査の結果、盤の側面が上下逆方向に取り付けられたことで、盤内通気口が上下逆方向になって雨水等が浸入し、地絡が発生したものと推定した。</p> <p>このため、盤側面を正しく取り付けたうえで、ケーブル等の交換を実施した。</p> <p>また、盤側面の取り付け方向について識別を行うとともに、盤側面取り付け時の留意事項として仕様書に反映した。</p>	処置済み	屋 外

2	H27.12.14	<p>中央制御室ケーブル (原子炉緊急停止系や非常用炉心冷却系等の制御・監視等を行うケーブル(安全系ケーブル)およびそれ以外のタービン制御・監視等を行うケーブル全て(非安全系ケーブル))</p>	<p>中央制御室床下ケーブルの点検を行ったところ、ケーブルおよび分離板(火災発生時に安全系ケーブルへの延焼を防止する板)が不適切な状態で敷設されていることを確認した。中央制御室床下の全ての範囲を点検した結果、不適切な施工状態にある分離板が計14枚確認された。また、現場ケーブルトレイに敷設されたケーブルの点検を行ったところ、9本のケーブルが不適切な状態で敷設されていることを確認した。このため、不適切な施工状態にある分離板およびケーブルについて、分離板の取替等の処置により、適切な分離状態に復旧した。原因調査の結果、「調達」や「工事結果の確認」などの工事工程において工事管理のルールが不十分であったことから、調達時の標準仕様書にケーブル敷設時の調達要求事項を明確化するとともに、ケーブル敷設および分離板設定を伴う工事の管理方法を手順書に新たに追加して明確化を図った。あわせて、上記内容を反映した手順書の内容について、関係者へ教育を実施した。</p>	処置済み	中央制御室
---	-----------	--	--	------	-------

3	H27.12.15	<p>海水温度連続モニタリング装置 (取水口・放水口における海水温度を測定・監視する設備)</p>	<p>海水温度連続モニタリング装置のうち、取水口側の観測装置において、測定データが一部欠測していたため、調査を行ったところ、停電時に電源供給を行う蓄電池が故障していたため、機器点検に伴う計画停電時にデータ欠測が発生していたことを確認した。</p> <p>このため、蓄電池の取替えを行った。原因調査の結果、当該蓄電池の電圧が経年劣化により低下していたためデータ欠測が発生したものと推定した。また、蓄電池の経年劣化による取替条件が明確ではなかったことから、蓄電池の経年劣化を考慮した取替頻度を点検計画に定め、定期的に取り替を行うこととした。</p>	処置済み	屋 外
4	H27.12.17	<p>補助ボイラー設備 (発電所の各系統で使用される非放射性的の蒸気を供給する設備)</p>	<p>補助ボイラー設備において、火災報知機が発報したため、現場を確認したところ、配管接続部から蒸気が漏れいしていることを確認したことから、当該ボイラーを停止した。</p> <p>このため、当該漏れい箇所を補修し、復旧した。</p> <p><u>原因調査の結果、配管接続部のガスケットが劣化したことで気密性が低下し、本事象が発生した。</u></p>	<u>処置済み</u>	補 助 ボイラー 建 屋
5	H27.12.27	<p>構内モニタリングポスト (発電所構内の空間放射線等を測定している設備)</p>	<p>構内モニタリングポストにおいて、2台ある伝送装置のうち1台において、通信の異常を示す警報が発生した。このため、伝送装置の再起動を行い、復旧した。</p> <p>当該事象発生の原因について、調査を実施したが、原因箇所を特定するには至らなかった。</p> <p>また、事象の再現は認められないことから、一過性の事象と判断した。</p>	処置済み	屋 外

6	H27.12.28	大容量電源装置監視用カメラ (大容量電源装置の監視を行う設備)	大容量電源装置において、監視用カメラの映像が正しく表示されなかったため、現場を確認したところ、当該カメラの無線通信区間の通信不良を確認したため、無線通信設備の再起動を行い映像が確認できる状態に仮復旧した。 原因調査の結果、無線通信設備に異常は見られず、一過性の通信不良によるものと推定した。 このため、無線通信装置の交換を行い、正常に映像が映し出されることを確認し、復旧した。	処置済み	屋 外
---	-----------	------------------------------------	--	------	-----

・「不適合」とは、要求事項を満たしていない状態をいいます。

処置状況欄記載の「対応中」、「補修済み・取替済み・復旧済み」、「処置済み」については、以下の状況をいいます。

- ・対応中 : 要求事項を満足する状態に復旧中です。
- ・補修済み・取替済み・復旧済み : 要求事項を満足する状態に復旧済みです。
今後、原因調査、対策等を講じます。
- ・処置済み : 要求事項を満足する状態に復旧し、原因調査、対策等を実施済みです。
なお、今後、水平展開について検討・対応します。

・今月の更新箇所は下線で示しています。